

就学前教育・保育カリキュラム（0～2歳）案

		0歳児	1歳児	2歳児	要領・指針のねらい	
保育の基盤としての「養護」	生命の保持	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の子どもの食欲、睡眠、排泄などの生理的欲求を十分に満たしながら、生活のリズムを形成していきけるようにする。 保育者の愛情豊かな受容により気持ちよく過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の子どもの生理的欲求や甘えなどの依存欲求を満たすとともに、生活のリズムを大切にしながら快適に過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 保健的で安全な環境をつくり、快適で健康的に生活できるようにする。 一人一人の子どもの生理的欲求や依存欲求を十分に満たし、園の生活のリズムのもとで快適に過ごせるようにする。 	一人一人の子どもが、「快適に生活できるようにする」「健康で安全に過ごせるようにする」「生理的欲求が、十分に満たされるようにする」「健康増進が、積極的に図られるようにする」	
	情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> 特定の大人とのかかわりやスキンシップを十分にとることを通して、一人一人の子どもの甘えなどの依存欲求を満たし、情緒の安定を図る。 静かで安心できる環境を作り、十分に休息できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の子どもの気持ちを理解し、受容することにより情緒の安定を図り、子どもとの信頼関係を深め、自分の気持ちを安心して表すことができるようにする。 子どもの心の変化を感じ抱きしめたり言葉をかけたりして、安心感をえられるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の子どもの気持ちや自己主張や欲求等を理解し、受容することにより、子どもとの信頼関係を深め、安心して自分の気持ちを表し受け止めてもらえる嬉しさを感じることができるようになる。 一人一人の成長を認め、自分でできたという自信につながるようになる。 	一人一人の子どもが、「安定感を持って過ごせるようにする」「自分の気持ちを安心して表すことができるようにする」「周囲から主体として受け止められ主体として育ち、自己を肯定する気持ちが育まれていくようにする」「心身の疲れが癒されるようにする」	
教育としてのねらい ～育てたい・積み上げていきたいもの～	健康	心情	<ul style="list-style-type: none"> 安全で清潔な環境の中で、生理的欲求を満たしてもらいながら健康で気持ちよく過ごすことや、清潔になることの喜びや心地よさを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 安全で活動しやすい環境の中で、自由に体を動かすことを楽しむ。 自分で食べようとする気持ちを持って、食事や間食を取ることを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる保育者との関係の下で、排泄や簡単な衣服の着脱、食事などの身の回りのことを自分でできる喜びを感じる。 友達と一緒に食事や間食をとることを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 明るく伸び伸びと行動し、充実感を味わう。 ② 自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする。 ③ 健康、安全な生活に必要な習慣や態度を身につける。
		意欲	<ul style="list-style-type: none"> つまむ、たたく、ひっぱるなど手や指を使って遊ぶようにしたり、興味のある所へ行こうとしたりするなど、自立の意欲が芽生える。 いろいろな食べ物に興味を持って食べようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> いじる、たたく、つまむ、転がすなど手や指を使った遊びを繰り返し楽しむようになる。 安心できる保育者との関係の下で、食事、排泄などの活動を通して、自分でしたいという気持ちが芽生える。 	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる保育者との関係の下で、食事、排泄などの簡単な身の回りの活動を自分でしようとする。 安全で活動しやすい環境の中で、意欲的に自由に体を動かそうとする。 	
		態度	<ul style="list-style-type: none"> 個人差に応じて、簡単な生活リズムを身につけ、心地よく過ごす。 個人差に応じて、基礎的な身体的活動（寝返り、お座り、はいはい、立つ、伝い歩き、歩くなど）十分に楽しんで行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 個人差に応じて、身体的な運動（登る、降りる、跳ぶ、くぐる、押す、引っ張るなど）を取り入れた遊びを楽しんで行う。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活に必要な活動（食事、排泄、衣服の着脱など）を身につける。 喜んで体を動かしたり、手や指を使ったりして遊ぶようになる。 	
	人間関係	心情	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる保育者とのスキンシップなどを通して十分にかかわり、甘える・すねるなどの自分の思いを受け止めてもらったりして、安心感や楽しさ・満足感を味わう。 安心できる保育者に見守られて、玩具や身の回りのもので一人遊びを十分に楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる保育者に見守られ、外遊びや、玩具や身の回りのもので一人遊びを十分に楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる保育者との関係の下で、外遊びや様々な一人遊びを十分に楽しむとともに、簡単な身の回りの活動を自分でする喜びを感じる。 様々な人が身の回りにいることを知り、徐々に友達と関わって遊ぶ楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 園生活を楽しみ、自分の力で行動することの充実感を味わう。 ② 身近な人と親しみ、かかわりを深め、愛情や信頼感をもつ。 ③ 社会生活における望ましい習慣や態度を身に付ける。
		意欲	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる保育者とともに過ごすことを喜び、生活や遊びの中で身近な人を求めようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる保育者の見守りの中で、身の回りの大人や子どもに関心をもち、同じようなことをしたりして喜んで関わろうとする。 園生活の中の簡単なルールや約束事があることを知り、守ろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 友だちへの関心が芽生え、自ら気の合う友だちや保育者とかわらうとする。 友達とのかかわりの中で、簡単な約束ごとや順番などを知り、守ろうとする。 	
		態度	<ul style="list-style-type: none"> 喜んで保育者にかかわり、生活や遊びの中で保育者のすることに興味を持ったり、楽しみながら模倣したり、同じことをする。 安心できる保育者とのかかわりを通して自分の思いを受け止めてもらう中で、特定の保育者に安心感や信頼感を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 信頼できる保育者に、安心して自らかかわるとともに、視界の範囲内で自分の力で遊んだり、行動したりする。 	<ul style="list-style-type: none"> 気の合う友達とかわらって遊ぶことを通して、一緒に行動したり、同じ遊びを一緒に楽しんだりする。 	
	環境	心情	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる環境の下、絵本や玩具、身近な生活用品が用意された中で、心地よさを感じ、身の回りのものに対する興味や好奇心が芽生える。 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの様々なものに好奇心や興味を持って、自由にいじったりしながら遊ぶことを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの事物や親しみの持てる小動物や植物を見たり、触れたり、保育者から話を聞いたりして興味や関心を持つ。 身近な自然や環境などに自分からかかわる中で、触ってみたり、試してみたりすることを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心を持つ。 ② 身近な環境に自分からかかわり、発見を楽しんだり、考えたりし、それを生活に取り入れようとする。 ③ 身近な物を見たり、考えたり、扱ったりする中で、物の性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにする。
		意欲	<ul style="list-style-type: none"> 身近なものに興味や関心を持ち、喜んで見たり、触れたり、聞いたりなど五感を通して自らかかわらうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの様々なものに関心を持ち、開けたり閉めたり、押ししたり引いたり、投げたり追いかけてたりして試してみようとする。 保育者を仲立ちとして身近な自然や環境を生活や遊びに取り入れて遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの事物や親しみの持てる小動物や植物などの興味や関心が広がり、自ら関わらうとする。 身近な自然や環境などに自分からかかわる中で、小さな発見や気づきをしながら、もっとやりたいという意欲を持ってかわらうとする。 	
		態度	<ul style="list-style-type: none"> 様々なもの興味を持ち、触ったり、つかんだり、つまんだりするなど五感を使って楽しんで遊ぶ中で、自ら身近な環境に働きかけ、感覚を豊かにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りにある好きな玩具や遊具、自然物に自分からかかわり、喜んで十分に遊ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの事物などにかかわる中で、簡単な色・形・ものの性質などに関心を持ち、繰り返し関わって楽しんで遊ぶ。 自分の思いやめあてを持って、身近な自然や身の回りの事物を取り入れながら喜んで十分に遊ぶ。 	
	言葉	心情	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる保育者とのかかわりの中で、あやされると声を出して喜ぶ。 安心できる保育者とのかかわりの中で、喃語や片言を優しく受け止めてもらい、発語や保育者とのやりとりを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者の話しかけや発語が促されたりすることを喜んだり、自分から片言で話す楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者を仲立ちとして、生活や様々な遊びの中で言葉のやりとりを楽しむ。 絵本などを読んでもらったり、自分で見たりすることを通して、イメージしながら絵本や物語を見たり聞いたりすることを楽しむ。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わう。 ② 人の言葉や話などをよく聞き、自分の経験したことや考えたことを話し、伝え合う喜びを味わう。 ③ 日常生活に必要な言葉が分かるようになるとともに、絵本や物語などに親しみ、先生や友達と心を通わせる。
		意欲	<ul style="list-style-type: none"> 安心できる保育者から優しく語りかけられたり、発声や喃語に回答されたりすることを喜び、嬉しい気持ちを自らの発語で伝えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活や遊びの中で簡単な言葉を使おうとしたり、大人の言うことを理解しようとする。 自分のしたいこと、してほしいことや、「いや」「だめ」などの自分の気持ちを指さしや片言などを使って伝えようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の気持ちや、見たり、触れたり、感じたりしたことを言葉で伝えようとする。 保育者や友達と積極的に言葉のやりとりをしながらイメージを広げて楽しんで遊ぶ。 	
		態度	<ul style="list-style-type: none"> 発声や喃語・片言・指さしなどを使って、自分の気持ちややりたいことを表す。 	<ul style="list-style-type: none"> 保育者や友達と喜んで簡単な言葉のやりとりをしながら遊ぶ。 興味ある絵本を保育者と一緒に見ながら、簡単な言葉の繰り返しをし 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のしたいこと、してほしいことなどを身振りや言葉で積極的に表現する。 	

就学前教育・保育カリキュラム（0～2歳）案

表現	心情	・名前を呼ばれると反応したり、語りかけられることによって、声を出して応答したりしようとする。 ・ふれあい遊びなどを通して、音やリズムの楽しさを味わう。 ・保育者と一緒にきれいな色彩のものや身近なものの絵本を見ることを楽しむ。	・生活や様々な遊びでのやりとりや、絵本などを通して、日常生活に必要な言葉や、身の回りの様々なものの名前などが分かるようになる。 ・保育者と一緒に、水、砂、土、紙、粘土などの様々な素材の感触を楽しむ。 ・保育者と一緒に人や動物などの模倣をしたり、経験したことを思い浮かべたりして、ごっこ遊びを楽しむ。	① いろいろな物の美しさなどに対する豊かな感性を持つ。 ② 感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ。 ③ 生活の中でイメージを豊かにし、様々な表現を楽しむ。
	意欲	・楽しそうに歌やリズムに合わせて手や足や体を動かそうとする。	・興味のあることを自分なりに表現しようしたり、歌に合わせて手遊びをしたり、リズムに合わせて踊ろうとしたりする。 ・保育者と一緒に様々なものや素材に触れながら、それらに楽しんでかかわろうとする。	
	態度	・応答的なかわりの中で、泣く、笑うなどの感情表現を十分に示す。	・歌に合わせて手遊びをしたり、リズムに合わせて体を動かしたりする。 ・保育者や友達と遊ぶ中で、自分なりのイメージを膨らませて遊ぶ。	
		・たり模倣をしたりして遊ぶ。 ・絵本、玩具などに興味を持って遊び、見立て遊び、つもり遊びを楽しむ。 ・身近な音楽に親しみ、それに合わせた体の動きを楽しむ。	・生活や遊びの中で、興味のあることや経験したことなどを自分なりに表現しようとする。 ・好きな歌を歌ったり、様々な身体表現を楽しんだりしようとする。	

参考資料

参考	絵本 歌 手遊び	<p>【絵本】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ノンタン」シリーズ、キノノサチコ、偕成社 ・「いないいないばあ」、松谷みよ子、童心社 ・「びよーん」、まつおかたつひで、ポプラ社 ・あかちゃんのうた、松谷みよ子、童心社 ・「がたんごとんがたんごとん」、安西水丸、福音館書店 ・「おつきさまこんばんは」、林明子、福音館書店 <p>【歌、手遊び歌】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「げんこつやまの」 わらべうた ・「パンダうさぎコアラ」、高田ひろお作詩、乾裕樹作曲 ・「いっぽんばしこちょこちょ」、わらべうた ・「いとまき」、外国曲 ・「あがりめさがりめ」、わらべうた ・「ぞうさん」、まどみちお作詩、團伊玖磨作曲 ・「むすんでひらいて」、作詩者不詳、ルソー作曲 ・「とんとんとんとんひげじいさん」、作詞者不明、玉山英光作曲、小島弘章編曲 	<p>【絵本】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「ぞうくんのさんぽ」、なかのひろたか、福音館書店 ・「おっぱい」、まつおかたつひで、そうえん社 ・「ひとりであんちできるかな」、きむらゆういち、偕成社 ・「がたんごとんがたんごとん」、安西水丸、福音館書店 ・「たまごのあかちゃん」 神沢利子、福音館書店 ・「だるまさん」 シリーズ、かがくいひろし、ブロンズ新社 ・「もこもこ」、谷川俊太郎、文研出版 ・「ねないこだれだ」、せなけいこ、福音館書店 <p>【歌、手遊び歌】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「てをたたきましよう」、小林純一作詩、作曲者不詳 ・「あたまかたひざぼん」、作詞者不詳、イギリス民謡 ・「いぬのおまわりさん」、佐藤義美作詩、大中恩作曲、伊東慶樹編曲 ・「げんこつやまの」 わらべうた ・「むすんでひらいて」、作詩者不詳、ルソー作曲 ・「とんとんとんとんひげじいさん」、作詞者不明、玉山英光作曲、小島弘章編曲 ・「パンダうさぎコアラ」、高田ひろお作詩、乾裕樹作曲 ・「おおきなたいこ」、小林純一作詩、中田義直作曲 	<p>【絵本】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「うずらちゃんのかくれんぼ」、きとももこ、福音館書店 ・「はらぺこあおむし」、エリックカール、偕成社 ・「わにわにくん」 シリーズ、小風さち、福音館書店 ・「ぞうくんのさんぽ」、なかのひろたか、福音館書店 ・「どうぞのいす」、香山美子、ひさかたチャイルド ・「3びきのこぶた」 瀬田貞二、福音館書店 ・「おおきなかぶ」、トルストイ、福音館書店 ・「はけたよはけたよ」 神沢利子、偕成社 <p>【歌、手遊び歌】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「しあわせならてをたたこう」 アメリカ曲、木村利人作詩、一宮道子編曲 ・「あくしゅでこんには」、まどみちお作詩、渡辺茂作曲 ・「やまのおんがくか」、水田詩仙訳詩、ドイツ民謡 ・「てをたたきましよう」、小林純一作詩、作曲者不詳 ・「おもちゃのチャチャチャ」、野坂昭如作詩、吉岡治補作、越部信義作曲、伊東慶樹編曲 ・「いぬのおまわりさん」、佐藤義美作詩、大中恩作曲、伊東慶樹編曲 ・「ぞうさん」、まどみちお作詩、團伊玖磨作曲 ・「チューリップ」 作詞者不詳、井上武士作曲 ・「かえるの合唱」 岡本敏明作詞、ドイツ民謡 	<ul style="list-style-type: none"> ・こどものうた 200、小林実美編、チャイルド本社 ・続こどものうた 200、小林実美編、チャイルド本社 ・音楽リズム、小林実美編、東京書籍 ・http://www.teasobi.com/teasobi/atama/index.html ・http://j-lyric.net/artist/a00126c/1001078.html ・http://hoick.jp/mdb/detail/9920/NE3%81%ABNE3%81%98
----	----------------	--	--	--	--

就学前教育・保育カリキュラム（3歳～5歳）案

		3歳児	4歳児	5歳児	要領・指針のねらい
保育の基盤としての「養護」	生命の保持	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な生活習慣が身につくように促し、快適で健康的に生活できるように一人一人に応じた適切な支援をする。 生理的欲求を十分に満たし、全身を使った活動を楽しみ、快適に過ごせるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活に必要な基本的な生活習慣の自立を促し、快適で健康的に生活できるように一人一人に応じた適切な支援をする。 全身を使った活動等を楽しみ、健康増進が積極的に図られるように適切な支援をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 生活に必要な基本的な生活習慣が確立し、快適で健康的に生活できるように一人一人に応じた適切な支援をする。 全身を使った活動等を通して健康増進が積極的に図られるように適切な支援をする。 	<p>一人一人の子どもが、「快適に生活できるようにする」</p> <p>「健康で安全に過ごせるようにする」「生理的欲求が、十分に満たされるようにする」「健康増進が、積極的に図られるようにする」</p>
	情緒の安定	<ul style="list-style-type: none"> 一人一人の子どもの思いを受け止め、認めることで、主体的に活動できるようにする。 一人一人の成長を認め、自分でしたい思いを大切に、自分で自信を持って行動できるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 集団の中で、自己を十分に発揮し、自分の気持ちを安心して表現したりする中で、自信を育て、自己肯定感を持てるようにする。 意欲的に活動する中で、自分でしたい思いを大切にしながら活動のバランスを取りながら、心身の疲れが癒されるようにする。 	<ul style="list-style-type: none"> 集団の中で自己を十分に発揮する中で、自分の気持ちを安心して表現し、互いに認め合い、信頼関係を育みながら、自信を持って行動できるようにするとともに、自己肯定感・自立心・社会性を持てるようにする。 意欲的・主体的に活動する中で、活動のバランスを取りながら、心身の疲れが癒されるようにする。 	<p>一人一人の子どもが、「安定感を持って過ごせるようにする」「自分の気持ちを安心して表すことができるようにする」「周囲から主体として受け止められ主体として育ち、自己を肯定する気持ちが育まれていくようにする」「心身の疲れが癒されるようにする」</p>
教育としてのねらい～育てたい・積み上げていきたいもの～	健康	心情	<ul style="list-style-type: none"> 健康、安全に必要な基本的な生活習慣や態度を身につけ、自信を持って遊びや生活を進めていく充実感を味わう。 伸び伸びと行動し、友達と一緒に遊びや生活を進めていく楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康、安全に必要な基本的な生活習慣や態度を身につけ、責任感を持って行動しようとする。 伸び伸びと行動し、友達と目的を持って生活する充実感を味わう。 	<p>① 明るく伸び伸びと行動し、充実感を味わう。</p> <p>② 自分の体を十分に動かし、進んで運動しようとする。</p> <p>③ 健康、安全な生活に必要な習慣や態度を身につける。</p>
		意欲	<ul style="list-style-type: none"> 基本的な運動能力を身につけ、身体を動かす楽しさを味わう。 保育者に見守られながら、食事や排泄などの簡単な身の回りのことや生活の流れを理解し、見通しを持って行動しようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康、安全に必要な基本的な習慣や態度を意識して、自分で考え、行動しようとする。 遊びや園生活の流れに見通しを持って行動し、友達と一緒に遊びや運動などをしようとする。 	
		態度	<ul style="list-style-type: none"> 身の回りの始末の仕方を知り、見通しを持って行う。 基本的な運動能力が育ち、健康的な生活の仕方を知り、基本的な生活習慣が身につく、自分のことを進んでできるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 健康、安全に必要な基本的な習慣や態度に気づいて、生活の見通しを持って行動する。 友達と一緒に体を動かして伸び伸びと活発に遊ぶ中で、身体を巧みに使って活動する。 	
	人間関係	心情	<ul style="list-style-type: none"> 友達や遊びやかかわりが広がり、ごっこ遊びや様々な遊びの中で、友達とのかかわりを楽しむ。 (きまりがある中で) 気の合う友達とのかかわって遊ぶ楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と一緒に遊ぶ中で、一緒に遊びを進めていく楽しさを味わう。 友達とともに園生活を楽しむ中で、自分の力で行動することの充実感を味わう。 	<p>① 園生活を楽しみ、自分の力で行動することの充実感を味わう。</p> <p>② 身近な人と親しみ、かかわりを深め、愛情や信頼感をもつ。</p> <p>③ 社会生活における望ましい習慣や態度を身に付ける。</p>
		意欲	<ul style="list-style-type: none"> 色々な遊びを通して、イメージを共有しながら、友達とのかかわりを広げていく。 様々な経験や友達とのかかわりの中で、きまりがあることを知り、守ろうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 色々なことに興味や関心を持ち、自分で考えを試したり、やってみたり、あきらめず取り組もうとする。 友達と一緒に生活や遊びを進めていく中で、身近な人と親しみ、関わりを深めていき、自分の思いに気づきながら、相手の思いも受け入れようとするとともに、共感しあったり、ありがとう・ごめんなさいなどの気持ちを相手に伝えようしたりとする。 	
		態度	<ul style="list-style-type: none"> 気の合う友達や保育者とイメージを共有して遊ぶ中で、ゆずったり、がまんしたり、ルールのある遊びなどを楽しむようになる。 友達と遊ぶ中で簡単なきまりを守るようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 遊びや行事などで、友達や様々な人とのかかわりを通して、自分の思いに気づき、相手の思いも受け入れて協調する。 生活や遊びの中で互いに思いや感情の行き違いを経験したり、折り合いをつけたりしながら、社会生活における望ましい習慣や態度が身に付くようになってくる。 	
環境	心情	<ul style="list-style-type: none"> 身近な自然物や動植物に興味・関心を持ってかかわり、好奇心をいだいて生活や遊びに取り入れたりする中で、様々な物を見たり、触れたり、試したり、試行錯誤しながら遊びを進めていく楽しさを味わう。 身近な自然や動植物などに触れあったり、かかわったりする中で、その美しさや不思議さ等を感じたり、発見したりする楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な事象や自然環境に興味・関心を持ち、様々な物を見たり、触れたり、試行錯誤して遊びを進めていく中で、友達と一緒に試したり、考えたり、工夫したりして遊びを進めていく楽しさを味わう。 身近な自然や動植物などに触れあったり、関わったりする中で、その美しさや不思議、命の尊さ等を感じたりしながら、興味や関心を深めていく。 	<p>① 身近な環境に親しみ、自然と触れ合う中で様々な事象に興味や関心を持つ。</p> <p>② 身近な環境に自分からかかわり、発見を楽しんだり、考えたりし、それを生活に取り入れようとする。</p> <p>③ 身近な事象を見たり、考えたり、扱ったりする中で、物の性質や数量、文字などに対する感覚を豊かにする。</p>	
	意欲	<ul style="list-style-type: none"> 身近な自然物や動植物に興味・関心を持ってかかわり、様々な事象におもしろさや不思議さを感じたり、いたわりの心を持って自分からかかわろうとしたり、生活や遊びに取り入れようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な事象や自然環境に興味・関心を持ち、工夫して遊びに取り入れようとする。 愛情を持って身近な動植物に接する中で、それらについて絵本や図鑑で調べようとする。 		
	態度	<ul style="list-style-type: none"> 身近な自然物や動植物に興味・関心を持ってかかわり、生活や遊びに取り入れようようになる中で、大小・多少・長短や簡単な物の性質や 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な事象や環境に興味・関心を持ち、試したり、工夫したり、比べたり、数えたりなどする中で、物の性質や数・量・形・時間、文字な 		

就学前教育・保育カリキュラム（3歳～5歳）案

		不思議さなどに気づくようになる。	<p>どに対する感覚を豊かにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な事象や動植物にかかわる中で、おもしろいと思ったことや不思議に思ったことなどを伝え合い、共感し合う中で、身近なものや生命を大切に感じる気持ちを持つ。 	<p>していくことを通して、物の性質や数・量・形、時間などに対する感覚を豊かにする。</p> <ul style="list-style-type: none"> 身近な事象や動植物から感じた感動を伝え合い、共感し合う中で、生命の尊さを感じ、生命を大切に感じる気持ちを持つ。 	
言葉	心情	・自分が思ったこと、感じたことを言葉で表現し、言葉のやりとりや会話を楽しむ。	<ul style="list-style-type: none"> 自分が見たり、聞いたり、経験したりしたことなどを話したりすることとともに、友達との言葉のやりとりに興味・関心を持ち、友達の話を聞いたり、伝え合う楽しさや喜びを味わう。 絵本や物語などに親しむ中で、イメージを膨らませながら、いろいろな絵本や物語などに興味や関心を持つ。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と共通の目的に向かって活動し、思いや考えを出し合ったり、相談したりしながら遊びを進めていく中で、友達とのつながりを深め、思いを伝え合い、共感し合う喜びを感じる。 日常生活に必要な言葉が分かるようになり、日常のあいさつや友達と相談したり、感謝の気持ちを伝え合ったりする心地よさや喜びを感じる。 	<ul style="list-style-type: none"> ① 自分の気持ちを言葉で表現する楽しさを味わう。 ② 人の言葉や話などをよく聞き、自分の経験したことや考えたことを話し、伝え合う喜びを味わう。
	意欲	・自分が経験したことや思ったこと、感じたことを進んで伝えたり、相手の話を聞いたりしながら、言葉のやりとりや会話をしようとする。	<ul style="list-style-type: none"> 自分の気持ちや考えを言葉で表現したり伝えようとしたり、身近な人や友達の話に興味や関心を持ってしっかり聞こうとする中で、保育者や友達との会話を楽しみ、相手に伝わるように話す工夫をしようとする。 一緒に遊びや生活を進めていくにあたって、友達と積極的に言葉のやりとりをしながら進めていこうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いを相手にわかるように伝えようとする事とともに、友達の話をよく聞き、相手の思いや気持ちを考えて発言しようとしたり、生活や遊びの中で、場に応じたやりとりをしたりしようとする。 絵本や物語、言葉遊びなどに親しむ中で、言葉の美しさや面白さなどに気付く。 	<ul style="list-style-type: none"> ③ 日常生活に必要な言葉が分かるようになるとともに、絵本や物語などに親しみ、先生や友達と心を通わせる。
	態度	<ul style="list-style-type: none"> 身近な人や友達の話に興味・関心を持って聞いたり、自分の気持ちや思いを言葉で表現したりする中で、友達と一緒に遊びや生活をする。 遊びや生活でのやりとりや、絵本や物語などに親しんだりしながら、日常生活に必要な言葉や話し言葉の基礎を身につけていき、言葉で積極的に表現するようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 身近な人の話をしっかり聞いたり、相手に自分の気持ちや考えを言葉で表現して伝えたりして、友達と一緒に遊びを進められるようになる。 園生活の中で、友達と一緒に遊びや生活することを通して、日常生活に必要な言葉が分かるようになり、絵本や物語などに親しみ、友達と心を通わせる。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達と試行錯誤しながら、共通の目的に向かって活動する中で、自分の考えや思いを出し合ったり、伝え合ったりしながら、葛藤や成功体験を積み重ね、自信を持って自分の思いや考えを話せるようになり、友達と心を通わせる。 友達と一緒に遊びや生活しながら、日常生活に必要な言葉を身につけ、絵本や物語、言葉遊びなどに親しみ、言葉に対する感覚を豊かにする。 	
表現	心情	<ul style="list-style-type: none"> 感じたことや思ったことを描いたり、身体を動かしたり、自由に表現することを楽しむ。 様々な素材や用具を使って表現する楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 感じたことや体験したことを通して、イメージを膨らませながら表現することを楽しむ。 感じたり、考えたり、想像したりしたことを様々な素材を使って、自分のイメージで作る楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> 友達とイメージを共有しながら、自分たちで考えたことを遊びの中で表現し、一緒に工夫していく楽しさを味わう。 感じたり、考えたり、想像したりしたことを色々な方法で表現したり、様々な素材を使って自分たちのイメージで作り出していく楽しさを味わう。 	<ul style="list-style-type: none"> ① いろいろな物の美しさなどに対する豊かな感性を持つ。 ② 感じたことや考えたことを自分なりに表現して楽しむ。
	意欲	<ul style="list-style-type: none"> 生活の中で感じたことや体験したことからイメージを膨らませ、自分なりに楽しんで表現しようとする。 生活や遊び、自然物など興味があることや経験したことを取り入れ、様々な表現を楽しもうとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 色々な素材に親しみ、自分のイメージや思いを自分なりに楽しんで表現しようとする。 生活の中でイメージを豊かにし、友達と一緒に様々な表現をしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> 色々な素材に親しみ、自分たちのイメージや思いをもとに自分たちで創り出し楽しんで表現しようとする。 生活の中でイメージを豊かにし、感じたことや考えたことを自由に様々な方法で工夫しながら、友達と一緒に様々な表現をしようとする。 	<ul style="list-style-type: none"> ③ 生活の中でイメージを豊かにし、様々な表現を楽しむ。
	態度	<ul style="list-style-type: none"> 様々な素材や用具に親しんだり、素材を取り入れたりして、自分なりに表現する。 リズムや歌に合わせて、簡単な身体表現をする。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分のイメージを膨らませて、表現する喜びを味わい、友達と一緒にしたり、作ったりする楽しさを共有する。 感じたことや考えたことを様々な表現方法で表現するようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 自分の思いや感じたことを豊かに表現し、いろいろな活動を楽しんで自主的に取り組み、達成感を味わう。 友達とイメージを共有し、目的に向かって表現し合う中で、自分たちのイメージをより豊かに膨らませながら遊ぶ。 	

参考資料

参考	絵本	<p>【絵本】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「どうぞのいす」香山美子、ひさかたチャイルド 「ねずみのでんしゃ」、山下明生、ひさかたチャイルド 「おおきなかぶ」トルストイ、福音館書店 「3びきのやぎのがらがらどん」、せたていじ訳、福音館書店 「そらめくくん」シリーズ、なかやみわ、福音館書店 「はらぺこあおむし」、エリックカール、偕成社 「ぐりとぐら」シリーズ、なかがわりえこ、福音館書店 	<p>【絵本】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「いっからいっから」、長谷川義史、絵本館 「そらめくくん」シリーズ、なかやみわ、福音館書店 「じごくのそうべえ」、田島征彦、童心社 「おしれのぼうけん」古田足日、童心社 「もったいないばあさん」真珠まりこ、講談社 「にじいろのさかな」マーカスフィスター、講談社 「キャベツくん」長新太、文研出版 「はじめてのおつかい」、筒井頼子、福音館書店 「スイミー」レオレオニ、好学社 	<p>【絵本】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「しりとりのだいすきなおうさま」中村祥子、鈴木出版 「100万回生きたねこ」、佐野洋子、講談社 「花さき山」斎藤隆介、岩崎書店 「ないたあかおに」、浜田廣介、偕成社 「じごくのそうべえ」、田島征彦、童心社 「かえるくんのたからもの」、田中章義、東京新聞出版局 「島ひきおに」山下明生、偕成社 「おおきなおおきなおいも」、赤羽末吉、福音館書店 「十二支のはじまり」、岩崎京子、教育画劇 	<ul style="list-style-type: none"> ・こどものうた 200、小林実美編、チャイルド本社 ・続こどものうた 200、小林実美編、チャイルド本社 ・音楽リズム、小林実美編、東京書籍 ・http://www.teasobi.com/teasobi/atama/index.html ・http://j-lyric.net/artist/a00126c/1001078.html ・http://hoick.jp/mdb/detail/9920/%E3%81%AB%E3%81%98
	歌 手遊び	<p>【歌、手遊び歌】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「てのひらをたいように」、やなせたかし作詞、いずみたく作曲 「さんぽ」、中川李枝子作詞、久石譲作曲 「アイアイ」、相田裕美作詞、宇野誠一郎作曲 「どんないろがすき」、坂田修作詞作曲 「たのしいね」、山内佳鶴子作詞、寺島尚彦作曲 「いぬのおまわりさん」、佐藤義美作詩、大中恩作曲、伊東慶樹編曲 「とけいのうた」、筒井敬介作詩、村上太朗作曲 	<p>【歌、手遊び歌】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「バスごっこ」、香山美子作詞、湯山昭作曲 「すうじのうた」、夢虹二作詞、小谷肇作曲 「ホホホ」、伊藤アキラ作詞、越部信義作曲 「にじ」、新沢としひこ作詞、中川ひろたか作曲 「ジグザグおさんぽ」、高見映作詞、越部信義作曲 「そうだったらいっのにな」、井出隆夫作詞、福田和禾子作曲 「さんぽ」、中川李枝子作詞、久石譲作曲 	<p>【歌、手遊び歌】</p> <ul style="list-style-type: none"> 「にじ」新沢としひこ作詞、中川ひろたか作曲 「ともだちになるために」、新沢としひこ作詞、中川ひろたか作曲 「世界中のこどもたちが」、新沢としひこ作詞、中川ひろたか作曲、増田裕子編曲 「ありがとうの花」坂田おさむ作詞作曲 「こころのねっこ」南夢未作詞作曲 「ピリピー」杉本竜一作詞作曲 	